

茶柱 その140

掛川お茶大使 & 日本茶インストラクター

吉岡亜衣加のお茶の間通信



自宅でもできるお茶染めにチャレンジ 納得の染まり具合になりました♪

自宅に無地のハンカチがあり、以前から使おうと思っていたものの、真っ白なのですぐに汚れてしまうかなと考えるとなかなか出番がなく…。そんな時に以前から興味のあつた簡単にできるお茶染めをしてみようと思い立ちました。調べてみると様々な方法があり、自分に合うアレンジを加えながら試してみましたので、その様子をご紹介します。よろしくお願いいたします。

今回は紅茶を使って染めていきます。ティーバッグの紅茶、ハンカチ、水250ml、塩大さじ1/2、ラップ、ボウル、

使わないハンカチを使ってお茶染めにチャレンジ♪



今回は紅茶を使って。よく色がでるまで沸騰させます。



全体が染まるようにラップをして、1時間ほど置きます。



鍋を準備します。まず、鍋に水と紅茶のティーバッグを入れ、沸騰させます。よく色が出たら、ティーバッグを取り出して塩を加えて火を止めます。ボウルに移し、水に濡らしてからよく絞ったハンカチを浸します。しっかりと全体を染めたいので空気が入らないようにラップをして好みの色に染まるまで置きます。私は1時間ほど置いておきました。その後よく水洗いをし、紅茶の色がハンカチから出てこなくなったら乾かして完成です。私にとって初めての紅茶染めでしたが、きれいに染まりびっくりしました。

この後ワンポイントの刺しゅうもして愛着が湧いたのと、多少の汚れも気にならない色味なので使い勝手も良さそうです。他にもシンプルな巾着袋やタオル、レースの小物などもアンティーク調に仕上がりそで色々試してみたいかなりました。

最後の工程の水洗いで色が薄くなるので、それを見越して放置時間を決めると良さそうなので、大きいものを染めるときは材料を増やして、しっかりと全体が染まる量を準備していただければと思います。

調べてみると、他にもミョウバンやクエン酸を使用するなど、もっと専門的な染め方もあっておもしろそうでした。ご興味がある方は、ぜひご自宅でもできるお茶染めを試してみてくださいね。

初めての紅茶染めでしたが、きれいに染めることができました♪ご興味のある方は、ぜひ試してみてくださいね。

